

工芸ブランド「KORAI」

「読書の時間」をテーマにした新作コレクションを発表

8月1日（木）よりHULS Gallery Tokyoで特別展示スタート



株式会社HULS（ハルス）[本社所在地：東京都新宿区、代表取締役：柴田裕介]は、2019年8月1日（木）、自社で展開する工芸のオリジナルブランド「KORAI（コライ）」の第二弾となる新作コレクションを発表します。今回は「読書の時間」をテーマに、ミラノデザインウィーク2019で発表した木製モビール「Ren / 漣」をはじめ、真鍮製ブックエンドとペーパーウェイト、京焼のカップ/カラフェが新たにラインアップに加わります。工芸品を通じて、住まいだけでなくパブリックスペースなどのさまざまな空間に、穏やかな読書の時間をお届けするアイテムをご提案します。

新作コレクションの発表を記念し、東京・赤坂の「HULS Gallery Tokyo」にて、8月1日（木）より特別展示を開催いたします。

KORAI 新作コレクション特別展示 概要

展示日時：2019年8月1日（木） - 8月31日（土） 10:00 - 18:00 *日曜・祝日を除く

展示会場：HULS Gallery Tokyo

住所 / 東京都港区赤坂6-4-10 赤坂ZENビル2階

アクセス / 東京メトロ千代田線赤坂駅6番出口より徒歩4分

展示内容：新作コレクションを含めたKORAIの全アイテムを特別展示します。

KORAIオフィシャルWEBサイト：<https://koraikogei.com>

KORAIインスタグラムページ：https://www.instagram.com/korai_official/

新作コレクション

<Living Collection>

- ・SHIN ブックエンド
- ・KORO ペーパーウェイト S / L
- ・HITSUカップ / カラフェ

<Senseware>

- ・Ren / 漣

*8月1日(木)より、HULS Gallery Tokyoにて上記新作コレクションの先行受注を開始します。



・SHIN ブックエンド

独自の着色技術を施すことにより、唯一無二の表情を見せる高岡銅器の真鍮ブックエンド。本を支えるだけでなく、本棚を彩るアート作品のような佇まいが感じられるアイテムです。

材質： 真鍮

カラー：ホワイト / ブルー / ブラック

サイズ：W75 x D64 x H150mm

価格： 33,500円(税抜)

製造メーカー：有限会社モメンタムファクトリー・Orii(富山県)



・KORO ペーパーウェイト S / L

川辺の小石を模した有機的な造形が、空間に自然の癒しを生み出す高岡銅器の真鍮無垢のペーパーウェイト。丁寧に磨き出された表面からは、心地よい手触りを感じることができます。

材質： 真鍮

カラー：ホワイト / ブルー / ブラック

サイズ：Sサイズ W63 x D46 x H33mm

Lサイズ W80 x D50 x H35mm

価格： Sサイズ 9,500円(税抜)

Lサイズ 13,500円(税抜)

製造メーカー：有限会社モメンタムファクトリー・Orii(富山県)



<モメンタムファクトリー・Orii>

1950年富山県高岡市で創業。江戸時代から続く高岡銅器の生産地で、最終行程である銅着色を専門としている。薄い銅板に着色を施す独自の技術を編み出し、オリジナル商品の開発やインテリア資材への応用など、新たな分野にも挑戦している。

・HITSU カップ/カラフェ

陶土に繊細な水面をイメージした白化粧が施され、独自の筆模様が浮かび上がる京焼のカップとカラフェです。

材質： 陶器

サイズ：カップ φ72 x H93mm

カラフェ φ73.5 x H185mm

価格： カップ 4,800円（税抜）

カラフェ 10,000円（税抜）

製造メーカー：株式会社熊谷聡商店（京都府）

* シンプルな形状のカラフェは、タンブラーとしても使用可能



<熊谷聡商店>

1935年京都で創業。京焼・清水焼の産地製造卸商社で、湯呑や皿などの普段使いの器から、お茶道具や香炉、花器など幅広く取り扱っている。京都で長い年月の間に培われてきた技術や感性を活かし、現代の人々の暮らしに寄り添った新しい商品を企画開発している。

・Ren / 漣

障子や襖などの日本独自の建具の要素を取り入れながら、水面に浮かぶ波紋や木洩れ陽を映し出した組子の木製モバイル。丁寧に組まれた木の連なりの合間から光がこぼれ落ち、室内でも美しい自然の陰影を感じることができます。

材質： ヒノキ

サイズ：W345 x D68 x H380mm

価格： 100,000円（税抜）

製造メーカー：有限会社黒田工房（京都府）



<黒田工房>

昭和36年の創業より、屏風や襖などの組子下地・縁の製造、取り付けや額の仕立てなどを行う建具工房。現在では伝統的な木工技術を承継しつつ、豊かな知識量と確かな技術力が認められ、国宝や重要文化財の修復にも携わるほか、京指物や曲物などの技術を加えた立体的な木作品にも取り組んでいる。

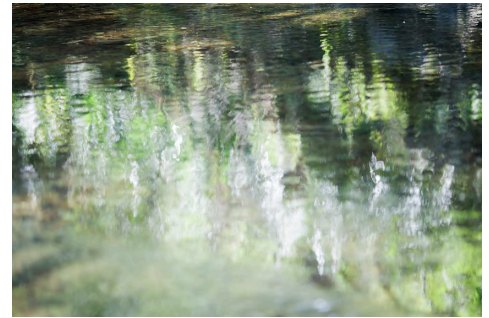
KORAIについて

「KORAI」は、「涼」をコンセプトとした、工芸品を通じて涼やかな癒しの時間を世界へ向けて提案する工芸ブランドです。日本には、家屋に備わる縁側のように、自然から「涼」を取り入れる文化があり、慌ただしい都市で暮らす人々の心と体に安らぎをもたらすきっかけにもなります。「KORAI」は、日本各地のさまざまな工芸メーカーと共に、そんな日本文化の持つ「内と外」「自然と住まい」の調和を表現しながら、世界の都市の暮らしに「涼」のある癒しの時間をお届けします。

「KORAI」のプロダクトは、世界の都市で忙しく働く人々に涼をもたらす暮らしのアイテム「Living Collection /リビングコレクション」と、「Senseware / センスウェア*」で構成されています。

*センスウェア：人々の感性に働きかけ、新たな感覚の扉を開けてくれる道具は、「センスウェア」と呼ばれることがあります。「KORAI」が提案する「センスウェア」は、風や水、光の姿を感じる新しい術を表現した工芸品を通じて、移ろう自然に身を任せ、暮らしの中に新たな息を吹き込む、涼しげなアートピースです。

KORAI



関係者プロフィール

柴田 裕介 | ブランドプロデュース

1981年生まれ。HULS代表。東京とシンガポールを拠点に活動を行う。日本工芸の国際展開を専門とし、クリエイティブ・ビジネス面の双方における企画・プロデュースを行っている。日本工芸ギャラリー「HULS Gallery Tokyo」「HULS Gallery Singapore」のキュレーション全てを手がけ、オンラインメディア「KOGEI STANDARD」の編集や工芸ブランド「KORAI」のブランドプロデュースも行っている。



辰野 しずか | プロダクトデザイン

1983年生まれ。クリエイティブディレクター/デザイナー。英国のキングストン大学プロダクト&家具科を首席で卒業。2011年に独立。2017年より株式会社Shizuka Tatsuno Studioを設立。家具、生活用品、ファッション小物のプロダクトデザインを中心に、企画からディレクション、付随するグラフィックデザインなど幅広く活動。2016年 ELLE DECOR日本版「Young Japanese Design Talents」賞など受賞多数。工芸ブランド「KORAI」の全てのプロダクトデザインも手掛ける。



株式会社HULSについて

株式会社HULS（ハルス）は、東京・シンガポールを拠点とし、日本の工芸品に関する幅広いサービスを提供する会社です。国内外での小売・卸販売、オリジナル商品や展示イベントの企画・コンサルティング、オンラインメディアによる情報発信などを通じて、日本の工芸品の魅力を国際的に発信し続けています。

HULS WEBサイト：<http://www.huls.co.jp>

< 製品・販売に関するお問合せ >

株式会社HULS（ハルス）
東京都港区赤坂6-4-10 赤坂ZENビル2階
担当：堤（つつみ）
TEL：03-6280-8387 FAX：03-6280-8397
E-MAIL：info@huls.co.jp

< 取材に関するお問合せ >

HULS / KORAI PR OFFICE HOW INC.
TEL：03-5414-6405 FAX：03-5414-6406
E-MAIL：pressrelease@how-pr.co.jp